

第1分科会「健康経営への取組と交通事故防止対策の推進について」パネルディスカッション



パネリスト(企業プロフィール)

- サイショウ・エクスプレス(株) 齋藤 敦士 代表取締役
本社/東京都江東区辰巳3-13-12
設立/昭和30年8月8日 従業員数/29人
資本金/1,000万円 車両数/31台
- 株式会社速水 速水 敬志 代表取締役
本社/愛知県春日井市美濃町3-63
設立/平成元年1月26日 従業員数/30人
資本金/1,400万円 車両数/34台
- 株式会社トランスポートサービス・ミノ 三重野 太 代表取締役
本社/大分県臼杵市大字福田中尾下1000-1
設立/平成4年9月3日 従業員数/38人
資本金/1,500万円 車両数/36台

コーディネーター

高柳 勝二 (株)プロデキュブ 代表取締役



◇近年実績……全国トラック運送事業者大会第1分科会コーディネーター(平成25年~)、国土交通省「自動車運送事業に係る交通事故対策検討委員会」委員(28年~)。その他、各運送会社や各トラック協会でのドライバー研修、各支部単位での管理者研修など。

「健康プロジェクト」を軸に他社と一緒に頑張る「健康経営」へと進化

齋藤 敦士 サイショウ・エクスプレス(株) 代表取締役(東京都江東区)



安全運転とドライバーの健康は切っても切れない関係にあり、私たちは常に健康を意識しながら業務を行っています。当社では、平成28年に「健康経営宣言」を行い「健康経営宣言」を行いました。まずは、健康意識を浸透させる土壌づくりとして、社内ウォーキングや健康社内報の作成、配布を行いました。また、飲み物の自動販売機にカロリー表示を行ったこと、社内体重計や血圧計、体温計を設置するなど、取り組みを行いました。しかしながら、自分一人だけではできないことも限界があるため、29年7月に外部の専門家と顧問契約し、「SAISHO健康プロジェクト」を立ち上げました。ここでは、「ヘルスケア通信(身体成績表)」を確認しつつ、従業員の抱えている仕事の悩みや

時間管理を徹底

「健康づくり」と「安全対策」の両輪で働きがいのある職場へ

速水 敬志 (株)速水運輸 代表取締役(愛知県春日井市)



当社では安全対策に関して、「自分を守るために全員で守る安全の約束」を定め、従業員全員が約束事を遵守することで事故ゼロを目指しています。まず、当社車両のキャビンには、「子どもたちからお願い」を掲げています。ドライバーが運行時にも「2時間以内」に1回15分以上の休憩を取るようにし、連続運転による疲労防止に繋がります。また、駐停車時に車両後部に三角コーンを設置し、乗車前の車両一回り確認を促すようにしています。運転前のひと手間によりドライバーの心余裕を持たせ、ゆとりある運転操作をしてほしいという思いから始めたものです。さらに、地場運

取り組み通じて従業員のパフォーマンスが向上 運賃交渉にも効果をもたらす

三重野 太 (株)トランスポートサービス・ミノ 代表取締役(大分県臼杵市)



当社では10年前から毎朝朝礼を行っています。朝礼の場で、その時々に応じた話題で健康や安全について話をすることで、従業員のコミュニケーションを深化させ、従業員の心身の状態を深くつかえる機会となっています。また、毎年6月に開催している安全大会には、協力会社の方にも参加していただき、健康・安全に関する情報交換の場としても機能しています。安全大会の中では、従業員アンケートによる従業員表彰を実施し、従業員への地道な努力を評価するようになっています。従業員への「心の満足度向上」への取り組みとしては、従業員の家族も参加できるボーリング大会や、ソフトボール大会、

様々な相談に乗るようにしています。さらに、他の運送会社も含めて3社共同で産業医を契約。コストを抑制しつつ、業界特有の健康課題の共有に努めています。健康面談で寄せられた健康の課題や悩みについては、解消に繋げるために、健康講習会を開催しています。例えば、食事に関する勉強会や、歯の健康についての勉強会、また腰痛予防や改善についての講習会など、様々なテーマを扱うようになっています。そのほか、従業員全員で整備工場までウォーキングした後に、整備工場

職の職員が毎日手書きで作成しています。また、平成29年からは、毎週日曜日のほかにも一日休日を設定し、完全週休二日制にしています。完全週休二日制を採用する前は、月残業時間が1000時間に達する従業員も少なくありませんでしたが、現在では月80時間以内を維持できており、将来的に月60時間以内にするための取り組みも始めています。従業員の健康維持に関する取り組みのひとつとして、当社では車内・社内禁煙徹底を進めています。当社ではドライバーに対して禁煙外来の受診を促したり、禁煙外

1日入りでプレゼントするようにしています。従業員の「体の健康」を維持するための取り組みとしては、毎年5月・6月に健康診断(健診)100%実施を行うほか、特定保健指導対象者への保健指導も徹底しています。また、熱中症予防対策として、毎朝経口補水液を補充し、ドライバークラッシュに飲んでもらえるようにしているほか、3年前からは空調服を導入しています。また、当社では従業員に対する福利厚生の一環として、任意労働災害保険の加入を行っています。従業員が業務中にケガをしたり、病気になる際